

		2010年度 (H22)	2011年度 (H23)	2012年度 (H24)	2013年度 (H25)	2014年度 (H26)	2015年度 (H27)	2016年度 (H28)	2017年度 (H29)	2018年度 (H30)	2019年度 (R1)	白書掲載 ページ
(1) 利用コントロール	カムイワッカ地区マイカー規制の実施(1999)	70日間 →					25日間 →	→	30日間 →	25日間 →	25日間 →	p.64,78
	自然環境の保全、観光客の安全確保、原始性の保持、付加価値の向上等の目的に応じた利用コントロールが実施されているか。	実証実験 →	開始				→	→	改定実験 →	→	→	p.61,78
	知床五湖利用調整地区制度(2011)											
	硫黄山登山道特例使用(2011)		開始				96日間 →	→	100日間 →	→	→	p.12,
	その他						・スカイバスツアーの実施(22日間)					
(2) 守るべきルールの設定と指導	知床岬の利用規制に関する申し合わせの行政機関合同巡視(1984)	→	→	→	→	→	→		→	→	→	p.82
	スノーモービル、航空機乗入れ規制の巡視・取締り	→	→	→	→	→	→		→	→	→	p.81
	羅臼海域の利用適正化に向けた取組(2009)								→	→	→	p.69
	適正利用・エコツーリズム検討会議(2010)	設置 →						→	→	→	→	p.59
	先端部地区利用の心得						点検 →		改訂 →	→	→	p.80
	国立公園の利用のあり方懇談会(2017)								設置 →	→	↓	p.61
	国立公園の利用のあり方に関する行政間会議(2019)										開始	p.60
	ヒグマ保護管理方針検討会議(2010)	設置 →					点検・見直し →		↓			
	ヒグマ保護管理方針に基づく安全対策の実施(2012)								↓			
	ヒグマ管理計画に基づく各種対策の実施(2017)								開始	→	→	p.75
	カムイワッカ地区の監視員配置	140人日 →					66日間 →		66日間 →	→	→	p.79
	エコツーリズムガイドラインの運用								→	→	→	p.78
	羅臼湖ルールの普及								→	→	→	p.80
	岩尾別温泉道路におけるカメラマン対策								→自主ルールの運用	→自主ルールの運用		
	管理機関による巡視	1,891人日 →	→	→	→	→	2426人日 →	→	1900人日 →	2150人日 →	1837人日 →	p.9
	その他						北海道知床世界自然遺産条例の制定		第3期知床世界自然遺産地域多利用型統合的・海域管理計画の策定			
(3) 情報の発信	Webやパンフレット等を通じた普及啓発	→					→		→	→	→	p.81
	地域主体のエコツアーの増加や守るべきルールの周知を目的とした情報発信が行われているか。	→					→		→	→	→	p.81
	携帯トイレの普及(リーフレットの作成)	→					→		→	→	→	p.80
	ヒグマ注意喚起メールの配信、チラシの作成及び新聞への折り込み						→		→	→	→	p.32,81
	寄付金を活用したレクチャーの実施やパンフレット配布								→			
	ヒグマ保護管理方針に基づく情報周知(2012)			開始			→		↓			
	ヒグマ管理計画に基づく情報周知(2017)								開始	→	→	p.32,75
	ヒグマ餌やり禁止キャンペーンの実施(2013)				開始		→		→			
	外国人旅行者向け情報発信の強化事業の実施(2015)						開始 →		→	解散	情報玉手箱の運用	p.79
	その他					・知床自然遺産登録5周年記念事業の実施 ・先端部地区利用の心得普及のためのwebサイトの作成	・知床自然遺産登録10周年記念事業の実施		・ヒグマ情報をレクチャーやwebにて発信 ・日本語+英語表記の登山道マップ販売 ・カムイワッカ・シャトルバスに関するチラシの作成及び配布	・インバウンド受け入れ体制の底上げ事業 ・インバウンド受け入れ体制の底上げ事業		

(4) ガイドの育成とガイド利用の推奨 ガイドの育成が行われ、ガイド利用が推奨されているか。	知床五湖冬期利用事業(2008)	→	→	→	→	↓							
	厳冬期の知床五湖エコツアー事業の実施(2014)					開始→	→		自主除雪→	59日間、2,784→	60日間、1,917→	p.60,62	
	知床五湖登録引率者の育成	開始					新規3名・登録30名→		→	→	→	p.78	
	その他												
(5) 文化的資産等の活用 保全に留意しながら文化的資産等が活用されているか。	「しれとこ森づくりの道」の運用							ホロボツルート開設→	開拓小屋コース開設→	→	→	p.50	
	赤岩地区昆布ツアーの実施(2014)					開始	→		→	→8回、68人	→3回、20人	p.60	
	その他												
(6) 利益の還元 観光利用によって得られた利益が地域の自然や社会に還元されているか。	厳冬期の知床五湖エコツアーの実施(2008)					開始→	→		自主除雪→	59日間、2,784→	60日間、1,917→	p.60,62	
	知床五湖利用調整地区における住民還元キャンペーン(2011)				開始→		→		→				
	知床ウトロ海域環境保全協議会の取組(2013)						発足	→	→	→	→	p.69	
	赤岩地区昆布ツアーの実施(2014)					開始				→8回、68人	→3回、20人	p.60	
	知床世界自然遺産の保護管理と適正利用基金の運用												
(7) 施設整備 年次計画による計画的な施設整備が行われているか。	羅臼岳岩尾別登山道保全管理	→						開始→	→	→	→	p.27	
	知床連山登山道保全管理							開始→	→	→	→	p.27	
	知床公園線災害防除事業(カムイワッカ)	→										p.17	
	知床公園線羅臼線防雪事業(相泊、瀬石)	→										p.18	
	知床自然センター改修事業(2015)							開始→	→	→	→	p.17	
	相泊地区治山工事(2015)							開始→	→	→			
	羅臼温泉園地事業									→	→	p.18	
	知床五湖地上遊歩道の再整備										設計・調査	→	p.17
	その他							・仮設携帯トイレブスの設置と状況調査 ・一般国道334号斜里町岩尾別法面補修工事 ・イワウベツ川治山ダム改修工事 ・岩尾別カシワ林防鹿柵設置	・羅臼岳岩尾別登山道保全修復工事	・オッカバケ川治山工事 ・一般国道334号羅臼町翔雲橋補修外工事	・オッカバケ川治山工事 ・知徒来川治山工事 ・知床峠案内看板更新、ウェブカメラ設置		
(8) モニタリング 観光客の評価(満足度や感想など)やニーズ、行動特性の変化等がモニタリングされているか。	知床国立公園の利用状況調査(2004)	→						→			→	p.52-68	
	知床先端部地区の利用実態調査(2004)	→						→			→	p.26	
	ウトロ海域の利用動向調査	→											
	知床国立公園の利用実態調査(2010)	開始						→					
	羅臼海域の利用適正化に向けた調査(2013)					開始		→		→	→	p.69	
	五湖冬期適正利用調査(2014)					開始		→	→		→	p.62	
	知床沼植生モニタリング(2014)					開始		→	→		→		
	フレペの滝遊歩道植生調査									→	→	p.13	
	登山道のし尿の状況調査								→	→	→	p.79	
その他							・ヘリコプタークルージング騒音調査		・知床五湖地上遊歩道 の植生調査	・羅臼湖歩道植生 モニタリング調査	・羅臼湖歩道植生 モニタリング調査		